北海商科大学　講義概要（シラバス）

2026年度

科目名	観光振興論II	科目コード	1472	単位数	3
担当者名	山田　勅之	開講セメスター	第5セメスター	開講年次	3年次
授業の方法	講義	到達目標	D,F	実務経験	無
ナンバリング	JTp504	※DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ参照			

授業のねらい

近年、観光振興を通じて、まちづくりや地域振興を図る動きが活発です。本講義では、様々な地域資源の活用、及び創出の過程を検討します。そこから関連する各方面にどのような影響を及ぼし、またどのような課題があるのかを考察していきます。以上から、国際社会と地域社会に貢献できる人材を目指します。

到達目標

「観光資源」の利用が経済効果を生むだけではなく、様々な方面に影響が波及することを理解することによって、より良い観光振興、地域振興の方策を考察します。そこから、グローバルな視角を持ちながら、ローカルに密着した振興策を提案できる力を身につけることできます。

授業内容

1週目 ガイダンス：地域振興
2週目 歴史的町並みの再生と観光①　滋賀県長浜市
3週目 歴史的町並みの再生と観光②　京都市
4週目 都市の再生①　神戸・北野異人館
5週目 都市の再生②　神戸・南京町
6週目 文化芸術産業と観光①　パブリック・ミュージアム：金沢21世紀美術館
7週目 文化芸術産業と観光②　現代アート：瀬戸内海離島
8週目 文化芸術産業と観光③　コンテンツツーリズム：アニメ
9週目 コミッションの役割：フィルムツーリズムとスポーツツーリズム
10週目 震災復興と観光
11週目 観光を通じた先住民族「振興」　アイヌ民族
12週目 大学と地域振興
13週目 観光地域づくりの舵取り役・DMO①　概要と海外の事例
14週目 観光地域づくりの舵取り役・DMO②　日本版DMO・阿寒湖
15週目 まとめ　小論文作成
16週目 振り返り・講評。但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は補講授業を行う。

準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

参考書や関連の文献に基づいて予習を行う（1時間程度）。
毎授業配布するレジュメの復習をする（1時間程度）。

成績評価の方法・基準

授業時に実施する小レポート　50%
小論文　50%

履修上の留意点

・毎講義、質問やアンケートへの回答、及び小レポートの提出を課します。これらのうち、小レポートを除いてmanaba上で行いますので、スマホやタブレット、ノートパソコンなどのモバイル端末を持参ください。小レポートはレポート用紙を配布するので、回答のうえ提出します。
・遅刻や私語、飲食などの迷惑行為を慎むこと。改善されない場合は不合格となることがあります。欠席・遅刻は授業参加度の観点から管理しますので、注意ください。毎回配布するレジュメはまとめの小論文作成に必要となるので、保管しておくこと。

課題に対するフィードバックの方法

・小レポートは基準に基づいて3～5段階に評価して返却します。
・小レポートの提出がなされない場合、欠席扱いとするので注意してください。

テキスト

特になし。毎授業レジュメを配布する。

参考書

安村克己『観光まちづくりの力学―観光と地域の社会学的研究』（学文社）2090円
橋本和也『地域文化観光論』（ナカニシヤ出版）2860円

更新日付

2026/01/26 01:52